

# 桜木小だより

学校教育目標

ちからいっぱい

やさしく

かしこく

たくましく

大宮区桜木町4丁目328番地9 ☎641-0276 学校HP URL <http://sakuragi-e.saitama-city.ed.jp/>

## 新年度の始まり ～凡事徹底～

校長 堺 数 太

◆お子様のご入学、そして、ご進級おめでとうございます。本日、桜木小学校は、入学児童83名を迎え、児童数493名、学級数18学級、教職員41名の学校規模で、令和3年度をスタートしました。

◆小学生の時期はいろいろな意味で、人生の基礎を築く大切な時期です。学習面はもちろんのこと、生活習慣や心身の健康など、しっかりと育むことが求められます。また、人や自然、社会と触れ合うことで、豊かな心も確実に根付いていきます。こうした時期に、子育ての基本として、私は、特に二つのことが大切であると考えます。まず一つ目は、「凡事徹底」です。これは言い換えれば、「当たり前が当たり前ができる」ということです。例えば、あいさつがきちんとできる、「ありがとうございます」と感謝の気持ちが表せることです。そして、もう一つは、「積み重ね」です。これは、「こつこつ」「一步一步」ということでもあります。勉強や練習は、厳しく辛いもので、失敗したり、なかなか成果や進歩が見えなかったりするものです。そんな時、簡単に投げ出したり、あきらめたりしては、成長はありません。たとえ苦しくとも、目標達成を信じ、継続することで道は開けるものです。この一年間「凡事徹底」「積み重ね」を念頭に入れ、児童の育成に取り組んで参りたいと考えております。

◆さて、本年度の学校経営の基本姿勢は、これまで歩んできた、学校教育目標

「ちからいっぱい」やさしく・かしこく・たくましく  
めざす児童像

◎思いやりのある心豊かな子（徳・やさしく）

◎自ら進んで学ぶ子（知・かしこく）

◎心身ともにたくましい子（体・たくましく）

この学校教育目標やめざす児童像が、いっそう息づく学校にして参りたいと思っております。地域保護者の皆様や桜木小学校の歴史に恥じぬよう全職員一丸となってよりよい児童の育成のための教育活動を推進してまいります。

本年度もご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆「さいたま市GIGAスクール構想について」

いよいよ、タブレットPCを活用した学習が本格的に始まります。本校ではICT教育研究指定校として平成30年度より3年間、研究を進めて参りました。令和3年度も引き続き、ICT環境を最大限に活用しながら、児童の基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着を図る教材や多様な学習の場・機会を提供したり、学習の悩みや理解度に応じて個別に助言したりすることで、わかることの喜びや充実感を味わわせる授業を推進して参ります。保護者の皆様には、ご家庭での活用等、今後お願いすることもあるかと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



## 4月行事予定

※1年生の下校時刻は学年だよりを参考にしてください。

SCは(スクールカウンセラー)・SSWは(スクールソーシャルワーカー)の略です。

8	木	特別日課3 始業式 入学式
9	金	通常日課3 (2~6年) 1年生は2時間授業(1年下校当番開始)
10	土	
11	日	
12	月	通常日課4 給食開始(2~6年) 1年生を迎える会 <u>1年生は通常3</u>
13	火	通常日課5・6(2~6年) 心臓健診(1・4年) <u>1年生は通常3</u>
14	水	授業参観懇談会(5年) <u>1年生は通常4</u>
15	木	授業参観懇談会(6年) <u>1年生は通常4</u>
16	金	授業参観懇談会(4年) <u>1年生は通常4</u> 校外学習(3年学区探検) SC・SSW
17	土	チャレンジスクール説明会
18	日	
19	月	全校通常 委員会活動 1年生給食開始
20	火	授業参観懇談会(3年・さくらんぼ)
21	水	授業参観懇談会(2年) 校外学習(3年学区探検) 教育相談日
22	木	授業参観懇談会(1年) 内科健診(2・4・5年・さくらんぼ)
23	金	離任式 特別日課6(2~6年) 1年は特別日課5 ノーメディアデー SSW
24	土	
25	日	
26	月	クラブ活動 校外学習(2年学区探検)
27	火	
28	水	耳鼻科健診(全学年)
29	木	昭和の日
30	金	校外学習(2年学区探検) PTA 新旧常任委員会 SC

ナイトスクールアドベンチャー 3月12日実施

PTA 本部役員さんと桜木パパの会の皆様のご協力により、6年生の思い出に残る、とても楽しいイベントが開催できました。卒業生からは「コロナ禍の中で、こんな素敵なイベントを開いていただき、ありがとうございました」「6年間で一番の思い出になりました」など感謝の声が多数あがりました。